

人を対象とする医学系研究に関する情報の公開

倫理委員会番号	2020-059
研究課題名	口唇裂・口蓋裂児出生に関する実態調査
所属科	形成外科
研究責任者	鈴木啓之
研究期間	承認後～2021年3月31日
研究概要	<p>○目的 日本口蓋裂学会学術調査委員会を中心とした多施設共同研究「口唇裂・口蓋裂児出生に関する実態調査」の調査に協力するために、当院における状況を確認する。</p> <p>○対象 過去に当科を初診した患児およびそのご家族を対象とする。 (2019年に出生の児において調査する。)</p> <p>○方法 電子カルテ上の診療記録から後方視的調査およびデータ収集を行う。下記の項目データを抽出する。</p> <p>○利用する項目 生年月、唇裂・口蓋裂の裂型、裂側(左・右・両側)、性、出生時体重、合併症、父母の年齢、家族歴など</p>
倫理的配慮・個人情報の保護の方法について	<p>本研究のすべての担当者は、「ヘルシンキ宣言」及び「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を遵守して実施します。</p> <p>研究の結果を公表する際は、対象者を特定できる情報を含まないようにします。また、研究の目的以外に、研究で得られた情報を使用しません。上記の研究に情報を利用することをご了承いただけない場合は、研究の問い合わせ先までご連絡ください。この調査へのご自分の診療録の使用をお断りになっても、不利益を受けることは全くありません。また、断わることも可能です。下記にお申し出ください。本データは多施設からの集計をするため、日本口蓋裂学会に資料提供します。お断りになる場合は、2020年12月25日までに連絡頂ければ幸いです。</p>
研究の問い合わせ先	<p>千葉県こども病院 形成外科 鈴木啓之 〒266-0007 千葉市緑区辺田町 579-1 TEL: 043-292-2111</p>
結果の公表について	個人情報を消去した上で、集計されたデータのみを国内外の学術集会・学術雑誌などで公表します。
利益相反について	本研究の計画、実施、発表に関して可能性のある利益相反はありません。